

平成28年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成28年4月～平成29年3月

1. 学校概要

学校名 新居浜市立泉川中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 中高一貫教育 高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他（ ）

所在地 〒792-0825
愛媛県新居浜市星原町7番8号

E-mail izuj-ad@esnet.ed.jp

Website <http://izumigawa-j.esnet.ed.jp/>

児童生徒数 男子 118名 女子 122名 合計 240名
 児童・生徒の年齢 12歳～15歳

2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか（ ）

3. 活動内容

1 テーマ（主題）

「地域や社会に生きる一員として、公のために行動する」

2 主な活動内容について

(1) 育成すべき資質・能力

3年間の活動を通して、地域に生きるものとしてのルールやマナーの大切さ、人と協力・連携するためにはコミュニケーション能力が必要であること、地域を愛すること、次世代の事を考えた生活をする事（世代間倫理）等を考え、自らの生き方に反映することができる。また、それらを次の世代へ伝承していこうとする意欲をはぐくむ。

(2) 学習の方策・アプローチ

様々な活動を地域に出向いて行い、普段は接することの少ない世代と交流することや伝統的な風習等を学ぶ。また、地域の環境整備や奉仕活動を通して、公共のために行動すること、地域を愛することの大切さ、喜びを知る。

(3) 活動の実際

ア 国道11号線バイパス（あいロード）等の環境整備

地域の人と協力して国道バイパスの環境を整える『あいロード』美化活動。児童・生徒とともに、保護者や地域住民も参加して、ゴミ拾いや草引き、苗植えなどの作業を定期的に行っている。

校区の真ん中を通過する国道バイパスは、開通当初「校区を分断し、地域の繋がりを断ってしまうのではないか。」とさえ危惧されていたが、今では『あいロード』を「私たちの道」「愛する道」と捉え、校区のシンボルとし、生徒達とともに取り組んでいる。



イ 「大好き泉川の日」

泉川校区では、毎月第2日曜日を「大好き泉川の日」とし、公民館を中心に環境美化活動を行っている。公園の除草や国道バイパスのゴミ拾い、地域に配布する花の苗植えなどにボランティアとして参加している。全員参加ではないものの、地域の方々や保護者との交流を図るよい機会でもあり、地域愛を深めることに寄与する活動であるとともに、多くの人の善意で、美しい環境を保つことができていることが再認識できる機会でもある。



ウ 奉仕の日(資源回収)

全校生徒約 240 人が資源回収を行う。生徒が地域住民に働きかけて行う取組で、奉仕の大切さを学ぶと共に交流が広がっている。あらかじめ住民に依頼状を配り、新聞紙や空き缶などを提供してもらい生徒が集めて回る。保護者も近隣に働きかけたり運搬を手伝ったりして、回収に一役買っている。交通量の多い場所には「見守り隊」の方々が立ち、安全確保に尽力してくださっている。生徒が地域の人とコミュニケーションをとることで地域をより深く知ることができ、地域を愛する気持ちが強くなり、地域の将来を支える存在となっていくのである。



エ 防災学習

新居浜南消防署および新居浜市消防団泉川分団の指導・助言を仰ぎ、「災害から自分の命を守るとともに、互いに助け合うことの必要性に気づかせること」を目的に防災学習を実施した。地震を想定した避難訓練を実施した後、1年生は初期消火訓練及び災害に関するDVDの視聴、2年生は応急処置講座とAED実習、3年生は応急タンカの作成及び災害に関するDVDの視聴行った。



3 成果と課題

(1) 成果

ア 継続して活動していくことで、自分たちが植えた草花を登下校で目にしたり、回を追うごとに美しい環境になっていくのを感じたり、地域の方から感謝の声をかけていただいたりする機会が増えた。それに伴って、主体的に取り組もうとする意識が高まり、「泉川校区をもっと〇〇したい」という声も出はじめた。

イ 「大好き泉川の日」は生徒会がボランティアを募集しているが、積極的に参加する生徒が例年以上に増えた。また、自主的に早朝清掃をする生徒も出てきた。

(2) 課題

地域、学校ともにお互いからの要請を受けての活動が多くなりがちで、受け身であることも多い。地域とともに協議し、活動を通してどのような子ども達を育てていくかという目的意識を持った活動にしていく必要がある。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（

）